

# 平成 19 年度 空間情報総括監理技術者認定試験

試験実施日時：平成 19 年 7 月 28 日 13:30-16:30

## 注意事項

- 1) 各問に対する解答のファイル名は、受験番号・問番号とすること。  
(例：07-099-1：受験番号 07-099 の受験者が問 1 を解答する場合、半角数字で入力する)
- 2) ワープロの字体は明朝体、10.5 ポイントで 36 文字、36 行とする。

問 1：空間情報技術分野において、あなたが主たる責任者として関連した業務のうち明らかに失敗した例または今から思えば失敗だった例を取り上げ、何故失敗したかの原因を述べ、今ならどうすべきだったかを下記の項目別にワープロ入力し、3 ページ以上 5 ページ以内で USB メモリーに出力して提出せよ。

0. 受験番号および氏名
1. 業務名称
2. 実施時期および場所
3. 業務の目的
4. 業務の内容（概略）
5. 解決すべき課題
6. 失敗の原因
7. 失敗を克服するための解決策の提案

問 2：空間情報の応用に関して、以下の課題を一つ選択し、その課題を満たす空間情報の応用事例を取り上げ、その可能性と限界をワープロに入力し、3 ページ以内で USB メモリーに出力して提出せよ。応用事例は、既存のものでも、あなたが創作したものでもよい。

1. Google Earth や電子国土など無料のデータを利用して GIS の応用を図る。
2. デジタルカメラを利用して 3 次元計測を行い、構造物などの維持管理に役立てる。
3. GNSS(GPS などの衛星測位システム)の連続観測により、災害などの監視に応用する。

問 3：下記の自治体の中から一つを選び、空間情報技術を駆使して行政の改善を図る業務提案を創作し、パワーポイントでスライド 8 枚以内にまとめ、USB メモリーに出力して提出せよ。ただし、タイトルスライドに、受験番号、氏名を記入すること。

1. 過去に洪水や土石流の被害が多発した A 市
2. 野生動物が出没して農業被害の多い B 市
3. マンションブームで人口が急増している C 市